

JR東海グループによる不動産私募ファンド設立

東海旅客鉄道株式会社（代表取締役社長 丹羽 俊介、以下「JR東海」）及びJR東海不動産株式会社（代表取締役社長 谷津 剛也、以下「JR東海不動産」）は、グループとして初めて不動産私募ファンドを設立しましたので、お知らせします。

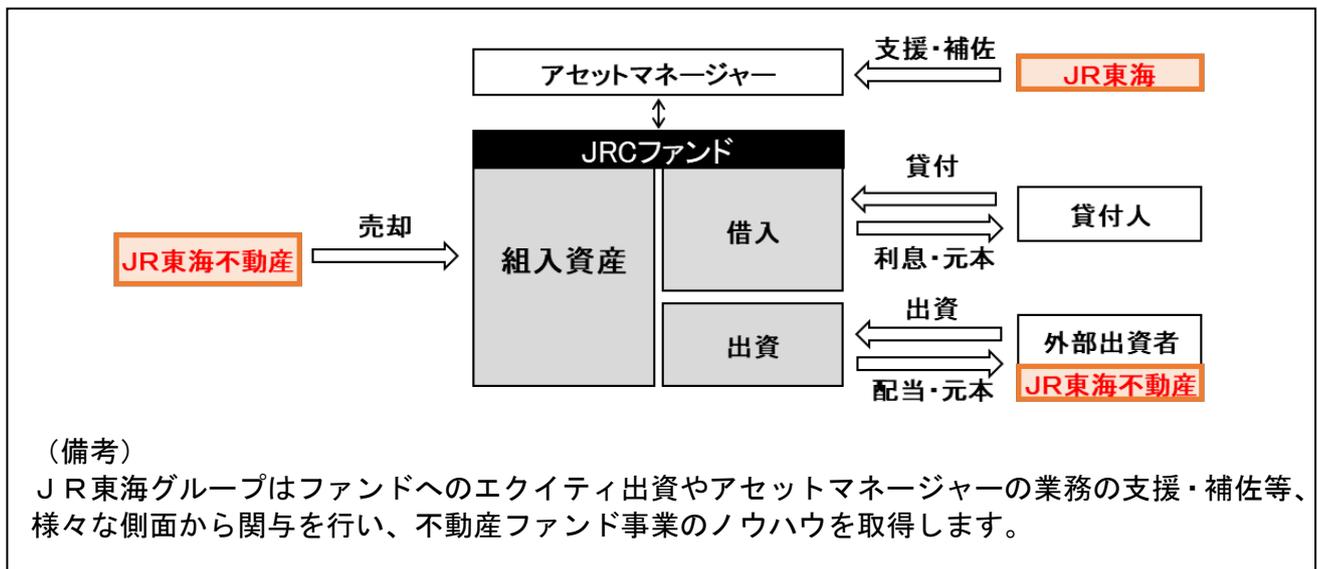
<目的>

JR東海グループとして、沿線に所在するより多くの不動産へ関与する手段として、不動産ファンド事業に関する検討を進めてきました。第1号となる本ファンドにおいては、不動産ファンドの組成や運用に係るノウハウを蓄積することを目的としています。

<私募ファンドの概要>

- ・ ファンド名称 : 合同会社JRCファンド第1号
- ・ 資産規模 : 約21億円
- ・ 期間 : 約3年間
- ・ 出資者 : サーラ不動産株式会社、JR東海不動産 他
- ・ 貸付人 : 株式会社三菱UFJ銀行
- ・ アセットマネージャー : 東洋不動産アセットマネジメント株式会社

<ファンドイメージ>



引き続きJR東海グループとして、沿線都市の価値向上を図ることを通じて、社会基盤の発展に貢献してまいります。